

呉市教科用図書採択関係資料の誤記等に係る経緯と対応について（報告）

平成28年度使用教科用図書の採択事務について、市民からの社会科の歴史的分野及び公民的分野の調査・研究結果の資料に誤記等があるのではないかとの指摘を受け、呉市教育委員会事務局内で調査したところ、当該資料の誤記等が判明しました。

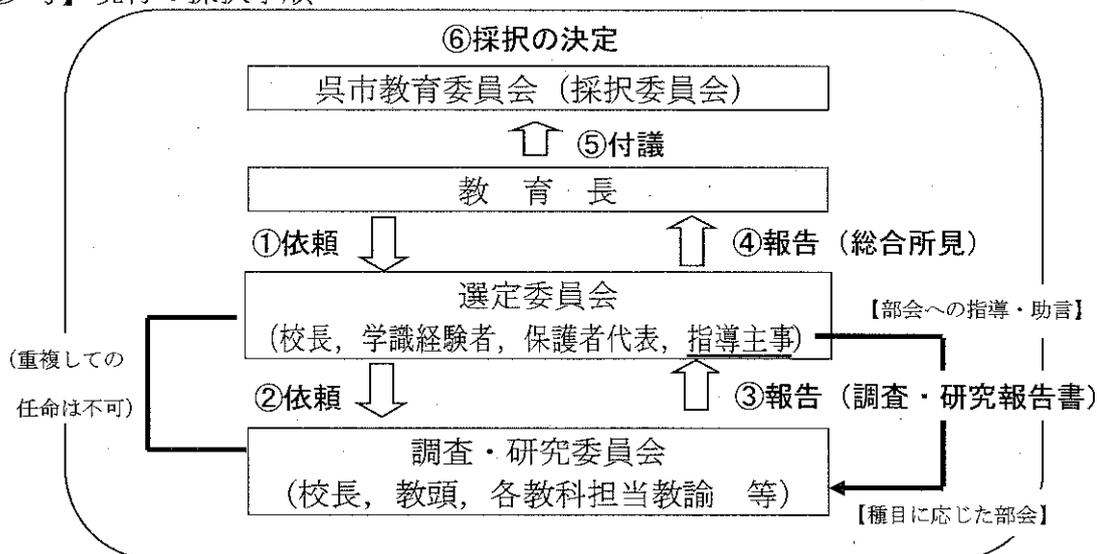
改めて資料の調査、審議を行い、その結果を3月3日の臨時教育委員会会議で報告したところ、採択結果には影響しないとの結論が出されるとともに、採択における事務の改善について要望がなされました。

呉市教育委員会では、「教科用図書採択に係る改善プロジェクトチーム会議」を設置して、今回発生した誤記等の原因及び背景、再発防止の具体策について検討し、「呉市教科用図書採択関係資料の誤記等への対応とその改善策」を取りまとめましたので、本件の経緯等を含め報告するものです。

1 これまでの主な経緯

- 平成27年7月17日（金） 定例教育委員会会議で採択
- 平成28年2月10日（水） 公開質問状の受け取り
- 平成28年2月12日（金） 呉市教育委員会で調査開始
- 平成28年2月26日（金） 調査・研究委員会を開催し、再調査
- 平成28年2月29日（月） 調査・研究委員会から選定委員会に「改訂版 調査・研究報告書」を提出
- 平成28年3月 1日（火） 選定委員会を開催
選定委員会から教育長に「改訂版 総合所見」を提出
- 平成28年3月 3日（木） 3月臨時教育委員会会議を開催
採択結果への影響はないと判断
- 平成28年5月12日（木） 5月臨時教育委員会会議を開催
呉市教科用図書採択関係資料の誤記等に関する状況と改善策について報告

※ 【参考】 現行の採択手順



2 誤記等の存在する資料

- (1) 平成27年度呉市教科用図書調査・研究委員会 総合所見
社会（歴史的分野），社会（公民的分野）
 - (2) 呉市教科用図書 調査・研究報告書
社会（歴史的分野），社会（公民的分野）
- ※ 総合所見とは：調査・研究の結果をまとめた資料

3 本件誤記等に関する事実関係

- (1) 誤記等の種類
誤記載，記載漏れ，カウントミス，誤字・脱字
- (2) 誤記等の数 1, 054
- (3) 誤記等の発生防止に向けた課題
 - ア 採択期間
 - イ 確認の徹底と体制
 - ウ 調査・研究のまとめ方等

4 課題解決のための改善策

- (1) 採択期間の延長
十分な調査・研究と確認が行えるように採択期間を延長する。
- (2) 確認の徹底と体制の確立
調査・研究の担当者以外の委員による内容及び誤字・脱字等の有無の確認を徹底するため正担当・副担当制の検討を行う。
- (3) 調査・研究のまとめ方等の見直し
調査・研究の内容は，これまでと同じ形で進めていくが，総合所見については，教育委員に分かりやすいように，簡潔にまとめる。

5 よりよい採択に向けてのその他の改善策

- (1) 指導主事の関わり方
選定委員会の委員ではなく，調査・研究委員会の委員に位置付け，専門的な視点から綿密な調査・研究が行えるようにする。
- (2) 選定委員会と調査・研究委員会の運営方法
 - ア 選定委員会では，多様な意見が反映されるように保護者代表を二人（現行は一人）にする。
 - イ 調査・研究や審議を十分に時間を掛けて行えるように，開催日程も変更する。
- (3) 採択の方針及びその手順
これまで，呉市では，採択の方針及びその手順は「呉市教科用図書の採択に関する規程（昭和60年教育委員会訓令第4号）」に基づき行っていたが，今後は，より分かりやすくするために，詳細について別に定める。

6 今後の予定

この改善策に即した適正な採択事務を行っていく。